



六華の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第16号
校長 加藤 浩昭
令和4年9月16日

頑張れ六中生！！

地区新人体育大会の壮行式から

明日から2日間、飽海地区内各会場を舞台に、飽海地区新人総体が開催されます。昨日、その壮行式を行いました。地区総体の際は1年生、県総体の時は2年生を教室でのリモート参加とし、保護者の皆様の参観を実施しました。今回は感染拡大対策と同時に生徒の参加を優先し、保護者の皆様にはZ o o mでの配信とさせていただきます。子供達の姿を生で見たかったという方もいらっしゃるかと思いますが、事情をご理解いただければと思います。

壮行式では、生徒会執行部の進行のもと、応援団から各部に、そして六中に温かいエールが送られました。各部の代表からは大会に臨む意気込み、支えて下さった皆様への感謝の言葉がありました。

校長からは、激励の言葉として右のような話をしました。壮行式の様子を写真で紹介します。

- 大会である以上、勝ち負けがはっきり出ます。最後まであきらめず、今できることを精一杯やり切り、勝利を目指して頑張り抜く。
- 本当の勝負は来年の6月、7月。勝っても負けても、目標が達成できなくてもできなくても、必ず次につながる何かを得てくる。
- 地区総体の壮行式でも話をした「ビーアラート」、「切り替え」、「リスペクト」の3つの言葉を胸に大会に臨んで欲しい。



Zoom配信用の撮影

第26回飽海地区中学校吹奏楽合同演奏会

9月19日(月)、23日(金)の両日、希望ホールを会場に飽海地区8校の吹奏楽部が参加して合同演奏会が開催されます。六中は19日に参加します。残念ながら当日は、関係者と事前申請された部員の家族・親族のみが入場可能という制約があり、一般の方は入場できません。3年生にとっては、中学校時代最後の演奏会となります。思いっきり楽しんで、納得のできる演奏をしてきて欲しいと思います。(裏へ)

校長室より④ 外の風に学び・支えられ

昨年度まで8年間小学校に勤務する機会を与えていただきました。小学校に勤務して最初に驚いたことは、日々の「人の出入りの多さ」です。教科や総合的な学習、クラブ活動や様々な行事…最盛期になると毎日のようにいずれかの学年・学級が校外に出て多様な学びを展開します。また、地域の先生をはじめ多くの方が学校にお出でになって子ども達の学習を支えてくださいます。幸いにも、校外から様々な講師の方をお招きして教職員向けの研修などにも力を入れている学校に勤めさせていただき、そういった皆さんの出入りもありました。

9年ぶりに中学校に勤務してみると、「人の出入りが少ない」と感じます。もちろん小学校と中学校では違います。一概に小学校が良いということではありません。ただ、学校教育を取り巻くキーワードに「社会に開かれた教育課程」、「地域とともにある学校」…等の言葉があるように、「学校教育を内に閉じない」という視点は中学校においても大切なことと考えます。

そうした中、9月、「大事な」、「ありがたい」と感じた場面がありましたので紹介します。

① 防災講話&研修

7日(水)、酒田市防災教育アドバイザーの村山良之先生をお招きし、生徒向けの講話と教職員向けの研修を行いました。最初に津波想定避難訓練の様子をみていただいた後に、生徒対象の防災講話をしていただきました。酒田市、六中がある下安町のハザードに従った災害リスクについて具体的にお話をいただき、生徒の防災意識も高まったと思います。

その中で、率先避難をすること、避難をしたものの被害が少なかった時には『空振りに終わった』と考えるのではなく、『万が一に備えた素振り』と考える心の持ちようが大切という言葉が印象に残りました。

放課後には、教職員向けのワークショップ形式の研修を行いました。当日の避難訓練の様子から、リスク管理について我々教職員が考えなければならぬ点を具体的にご指導いただきました。また、グループに分かれた主体的な学びは、防災教育についてまとまった時間をとることが難しい中、貴重な機会となりました。



講話の様子



研修の一コマ

② 家庭科(裁縫)で学びの支援をいただきました

1年生の家庭科で裁縫の授業が始まりました。お声がけしたところ、地域の皆様が生徒の実技の支援のためにお出でくださいました。きっかけは、1学期に開かれた主任児童委員会の話題に、富士見学区担当の大泉さんからお応えいただいたことです。12日(月)には大泉さんに加えて菅原さん、千場さんの3名が、1年4組の授業に足を運んでくださいました。生活経験が不足している子どもたちにとって、裁縫はハードルの高い学習の一つです。今までは、教科担任に加え可能な範囲で教育支援員等も入って対応をしてきましたが、手が回らなかった現実があります。今回、地域のボランティアの皆様のお力を借りてきたことを大変ありがたく思っています。

(※13日以降も連日ご協力いただいています)

今後も、様々な場面で地域の皆様の応援をお願いできれば願うと同時に、「六中を応援したいな」と思っていただけける学校にしていかなければと思っています。



朝晩めっきりと涼しくなってきました。気温が上がる日中も吹く風は爽やかで、確かな秋の訪れを感じます。

先日、遊佐方面に車で出かける機会がありました。田んぼは黄金色に染まり、鳥海山を背景に所々に白い蕎麦の花が咲いていました。「きれいだなあ」。思わず車を止めて風景に見入りました。実りの秋はもうすぐです。(右はそのとき見かけた蕎麦の花です)



